ユーザー様用

ゼンマイ自閉ドアの取扱説明書

（ユーザー様用メンテナンス説明書）

お　願　い

1. 販売店・施工店・建設会社の皆様へ

　この取扱説明書は、実際にご使用になる建物の所有者、建物管理者のお手元に必ず届くようお取り計らい下さい。

2. ご使用される建物の所有者、建物管理者の皆様へ

　この取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ安全に正しくご使用いただくために、重要な内容を記載しています。

　ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読み下さい。お読みになった後はいつでもこの「取扱説明書」をご利用いただけるよう大切に保管して下さい。

SUNWIZZ

07001-WMA-050-01

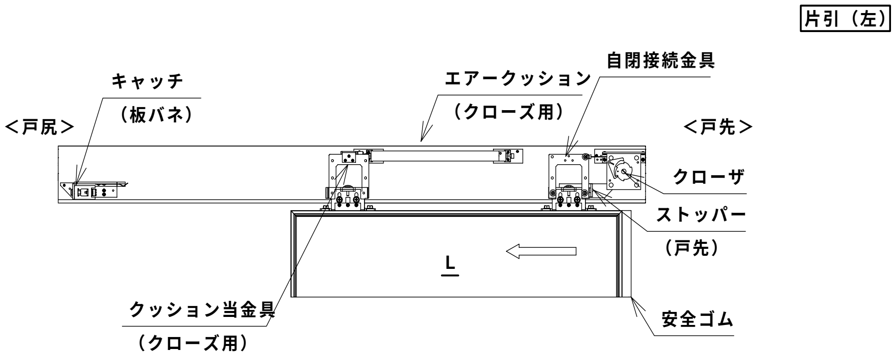
1.安全に関するご注意

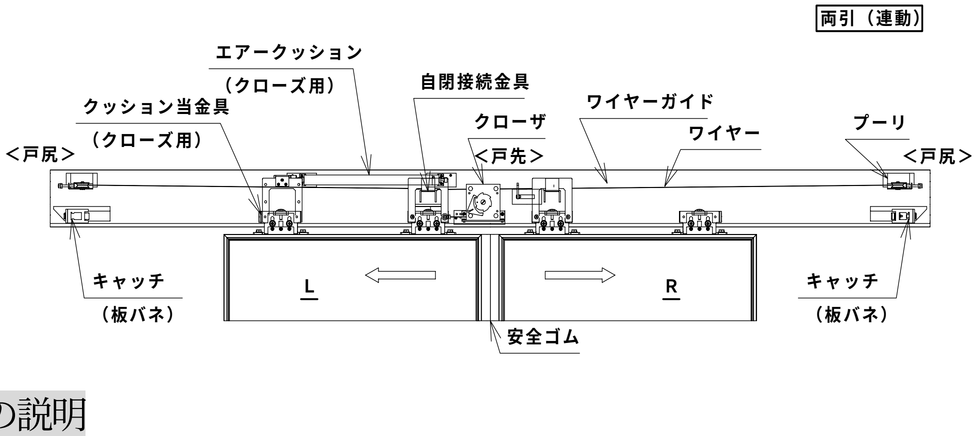
本書の表示では、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ安全に正しくご使用いただくために絵記号によって安全に関する注意事項の表示を行っています。

この取扱説明書に示されている安全に関する注意事項をよくお読みになり、十分理解されてからご使用下さい。

この取扱説明書に書かれていない使用法を行う場合、安全に対する必要な配慮は、建物の所有者あるいは建物管理者ご自身の責任で行って下さい。

2. ゼンマイ自閉ドア装置の各部の名称





用語の説明

① クローザ　・・・手で開けたドアを自閉させるための駆動装置です。

② エアークッション　・・・扉が閉じる際の衝撃緩和する装置です。

③ ストッパー／キャッチ・・・扉の開閉位置を決めます。

④ クッション当て金具　・・・エアークッションに干渉させる金具です。

⑤ 両引連動ワイヤー　・・・両引きの扉を連動させるためのものです。

3　ご使用上の注意

ドアと枠の間に手などを不用意に置かないで下さい。

　開閉時のドアに挟まれてケガをするおそれがあります。

ドアに物を立て掛けないで下さい。

　ドアにこすれたり、立て掛けたりするような物の置き方はしないで下さい。ケガをしたり、ドアに障害が発生するおそれがあります。

ドア付近には、美術品や工芸品、その他壊れ易いものを置かないで下さい。

　ドアの急開閉の衝撃で損傷するおそれがあります。

開閉時に強い衝撃を与えないでください。

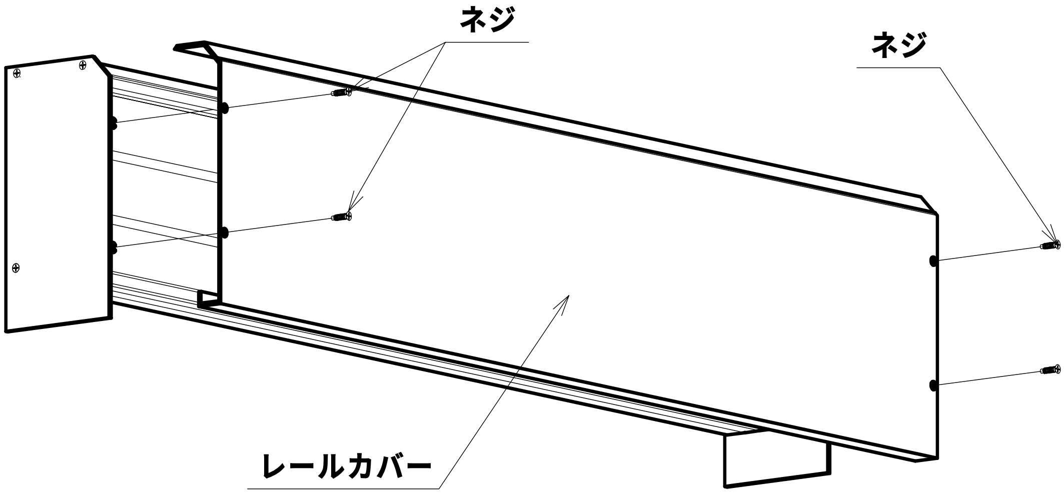
　ドアには、レールから外れないように外れ止めを設けるとともに、エアークッション（調整可）を設けて扉が閉じる際の衝撃を緩和するようにしておりますが、開閉時に強い衝撃を与えるとレールから外れるおそれがあります。

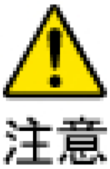
　また、キャッチには磁力による開閉保持機能を付加しておりますが、跳ね返りを伴う場合があります。全開状態にする際には、最後まで手を添えてご使用ください。

4. レールカバーの取り外し方法

エアークッション等の調整が必要な場合にはレールカバーを取り外す必要があります。

その場合には、下図を参考に以下の手順で行って下さい。





レールカバーの取り外し作業は、必ず2人以上でおこなってください。

① レールカバーが落ちないように手で押さえながら両端のネジを外します。

② レールカバーを取り外します。

③ 取り外したレールカバーは安全な場所に置いてください。

5　連動ワイヤーの調整方法

　連動ワイヤーはスプリングにより一定のテンションを持たせてありますので、調整の必要はあまりありません。

　しかし、ナット等の緩みによりスプリングが効かなくなった場合には、“プーリ”のテンションナットを締めて調整してください。テンションナットを締める場合には一度ロックナットを緩めた後に締めます。締め終わったら、再びロックナットを締めてテンションナットが緩まないようにします。

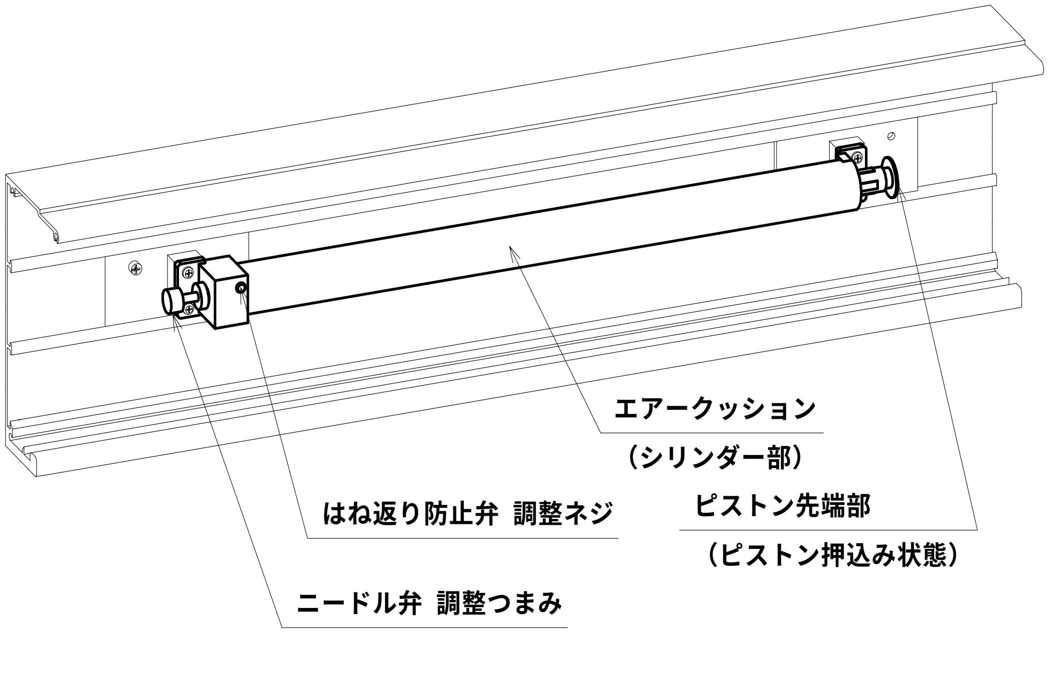
　なお、長期使用の間に連動ワイヤーの破損を生じた場合には施工業者へご連絡ください。

6　エアークッションの調整方法

　エアークッションの調整は一度ロックナットを緩めてから、ニードル弁調整つまみで行います。

　時計周りに締めると反発が強くなり、反時計方向に緩めると反発が弱くなります。

　仮調整ができましたら、“ピストン先端部”を手で押し込み、反発の程度を確認してからロックナットを締めてください。



7 クローザの調整方法

クローザはゼンマイの巻取りで強さの調整ができます。

基本的にはエアークッションの調整で対応してください。

1) カムにある①の黒ビスを外す。

2) 調整をします。

＜強くする場合＞

マイナスドライバーを②に差し込み左に回す。

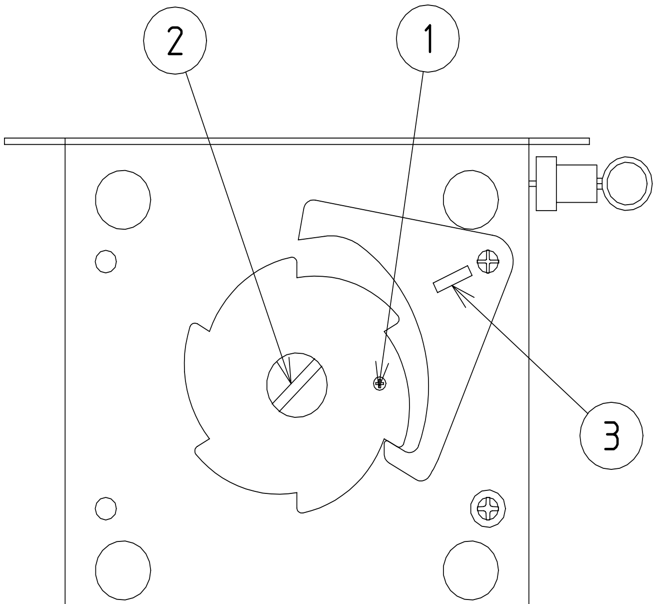
全開できなくなる場合や、耐久性を損なう場合がありますので、半周までに留めてください。

＜弱くする場合＞

マイナスドライバーを③に差し込み左右に揺らす。

耐久性を損なう場合がありますので、1周までに留めてください。

3)　　1) で外した黒ビス穴と、本体穴とを合わせ、黒ビスで固定してください。



8.　故障かな?と思ったら

手動ドアが「故障かな?」と思ったら下記の事項を確認して下さい。

症状	原因	お客様で可能な処置
ドアがガタつく	レールの上にゴミなどが付着している	レール及び、吊金具のコロを掃除する
	ドア上端にある吊金具を固定している吊ボルトが緩んでいる	吊金具をドアに平行になるようにして吊ボルトを締めなおす
ドアがきちんと閉じない	ドアの周囲に障害物がある	障害物を取り除く
	レール内に障害物がある	レール内の障害物を取り除く

お客様で可能な処置を行っても正常に動作しないときは、修理依頼をして下さい。

サービス

手動ドアに関するご相談、修理、お問い合せは弊社までお気軽にお電話下さい。

お客様がご使用の手動ドアは

施工日　　　　　　　　**年**　　　**月**　　　**日**

施工業者

会社名

住所

サンワイズ株式会社

静岡市清水区興津中町 848
電話　　054－360－3222
Fax　　054－360－3227